

公立図書館に 「包括外部監査の通信簿」を！

全国市民の皆さん、

1999年から始まった地方自治体の財政状況を監査する包括外部監査は、2017年度現在、**全国122の自治体**（都道府県、政令市、中核市、条例指定都市）で実施されています。監査の結果は毎年3月に報告され、各自治体はこの結果（指摘・意見）に対し措置を講じて公表します。

全国市民オンブズマンでは、これら監査報告書と行政の措置対応を点検し、「包括外部監査の通信簿」（通称：イエローブック）を毎年発行しています。「通信簿」のように全国の制度運用状況が一度にわかるものは他にありません。

しかし、「通信簿」作成には、その莫大な報告書と措置資料を収集して評価し出版するまでに多大な費用を要します。そのため「通信簿」の価格は5000円を超え少々高額なものになっていますが、本来、一般市民の方々にこそ手に取って活用していただきたい本です。

「通信簿」は、せめて公共図書館において広く閲覧できるものであるべきです。

そこで市民の皆さんに次の点をお願いします。

①**まず、お住まいの都道府県や市の公立図書館に、「包括外部監査の通信簿」（近年発行の2014年版～2017年版など）の閲覧希望を申し出てください。**

②**置かれていない場合は備付を要望してください。**

③**後日、購入・配架されているかを確認し、入手されていれば実際に閲覧してみてください。**

（大阪市立中央図書館では、市民からの閲覧希望に応じ、2014年版通信簿を置いています（開架式図書室・禁帯出）。2015年版、2016年版も閲覧希望を出しておきました。）

ISBN 978-4-904407-37-0 本体4629円＋税 『2017年版 包括外部監査の通信簿』

取次は通していません。FAX 052-953-8050 office@ombudsman.jp にご注文下さい。

書店経由であれば、6掛けで卸します。送料当方負担・振込手数料当方負担。詳しくは052-953-8052まで。

